

芝生の張り方

芝生は日当たりの良い場所を好みますので、建物や植木などで長時間日陰になる場所は避けましょう。また水はけ、風通しの良い場所を選びましょう。

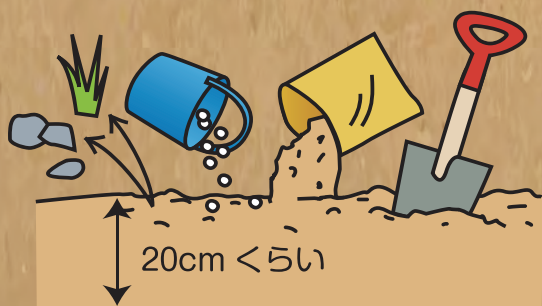
時期

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
梅雨入り前が最適!											

道具

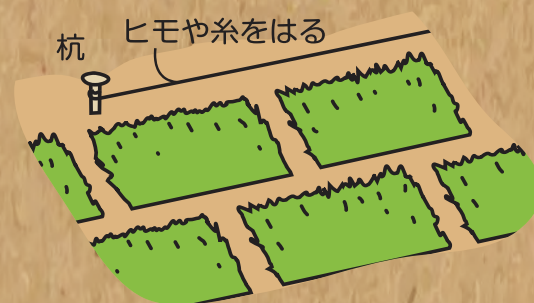


STEP 1 土作り



床土の準備は、雑草・石・ごみなどを取り除き、20cmくらい土を耕し、芝用肥料を混合(1平方m当り200g位)して平らにします。

STEP 2 芝植え作業



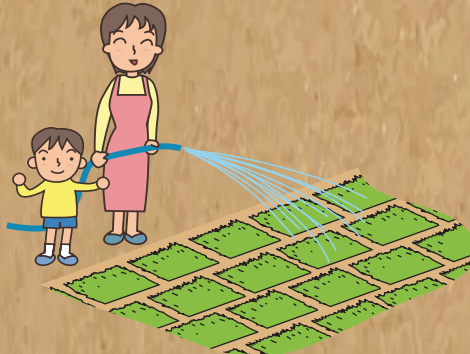
水糸をまっすぐ張って目印にしなが、芝生を並べていくときれいに仕上がります。並べ終わったら軽く踏みつけて土を良くなじませましょう。

STEP 3 目土を入れる



芝生を並べた後は、しっかりと目土をします。芝生と芝生のつなぎ目がしっかりと隠れるように行いましょう。その後は、全体が均等になるように、板やレーキなどでならしてください。

STEP 4 水やり

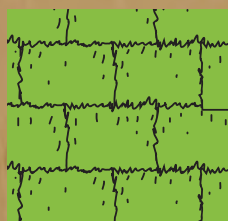


後はたっぷりしみ込むくらい水をやってください。約2週間くらいは芝生を乾燥させないように、散水を行ってください。又、根付くまでの間はなるべく芝生の上を歩かないようにしましょう。

芝生の張り方例

STEP 1 べた張り

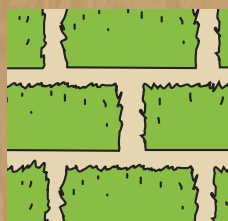
すき間なく芝を並べていくやり方です。成長が早く、初心者でもあまり失敗なく芝生を楽しめます。



一束10枚で約0.27坪。(2束で畳一枚強) 目地を取らず、定植すればすぐ緑のじゅうたんが出来上がります。芝生の使用量は多くコストがかかります。

STEP 2 目地張り

苗と苗の間隔をあけてつくって張っていくやり方です。すき間の幅が広ければ広いほど仕上げまでに時間がかかります。



一束10枚で約0.5坪。目地を10~13cmと広めに取ります。芝の完成はやや時間がかかりますが、コストが低く経済的です。